



スクールレポート

SCHOOL REPORT 24
学校生活の一コマ
を紹介

今回は、学校生活の中から、水難事故防止への取り組み、英語指導助手による外国語活動、「魅力ある学校づくり事業」で作成した応援用の横断幕をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

高松小学校「学校行事」

水難事故から命を守ろう 全校で着衣泳教室！

高松小学校では、7月のプール開放が始まる前に「着衣泳教室」を、市消防署・赤羽根分署の方々の協力を得て行っています。目標は、着衣での水中の状態に慣れ恐怖心を少なくすることと着衣の状態での救助を待つ方法を知ることです。子どもたちは、服の中に空気を入れて浮く「背浮き」や、ペットボトルやビニール袋などを使った「浮き身」を練習します。毎年練習するため、「背浮き」が上達していくのを感じています。教室では、消防署員による水難事故の実演も行われ、子どもたちが水の怖さを実感し、命の大切さを知る良い機会となっています。



▲消防署員の手助けで「背浮き」の練習

衣笠小学校「外国語活動」

外国語でコミュニケーションを楽しもう！



▲アルファベットで「神経衰弱」

衣笠小学校の5・6年生の子どもたちは、毎週、外国語活動の1時間をとても楽しみにしています。「音楽や体を使って覚えられるから楽しいよ！」「キーワードゲームをやり、すごく楽しかったです」などの感想が聞かれ、活動中の教室からは大きな声や笑い声が響き、みんなの顔も輝いています。ポイントは“ビッグスマイル”、“ビッグボイス”、“ビッグアクション”、“アイコンタクト”。子どもたちは、外国語を覚えることとは、コミュニケーションを楽しむことだということを、肌で感じているようです。

福江中学校「魅力ある学校づくり事業」

横断幕で意気上がる福中魂！

福江中学校では、各部活ごとにデザインを考え、自分たちを応援する横断幕を作りました。大会だけでなく、練習のときにも横断幕を掲げることで、より真剣に取り組むことができている。「気持ちが引き締まります」「みんなの気持ちがまとまります」などと、横断幕は生徒たちにとっても好評です。また、学校応援幕も作成し、体育大会の応援合戦や選手壮行会、奉仕活動などで全校生徒の気持ちを高めるために大きな役割を果たしています。横断幕を作ることによって、部への愛着を深め、愛校心を高めることができました。



▲野球部の応援幕(上)と学校応援幕(下)